

共に考える震災遺族支援

いま私たちに何ができるか

東日本大震災から1年半。大災害の衝撃が薄らいでいく一方、大切な人を亡くした悲しみは、むしろ深まっているという声も少なくありません。NPO 法人ライフリンクは、福島れんげの会などと協力し、大切な人を亡くした方同士で思いを語りあう「わかちあいの会」を、南相馬市に続いて新たに県内5か所（福島市や郡山市など）でも開催できるよう、準備を進めています。いま、遺された人たちは何を必要としているのか。遺族や支援に携わっている人たちの報告から、考えます。

基調講演

被災地での遺族支援・心のケアについて

精神科医 齋藤環氏



1961年、岩手県出身。ひきこもり研究の第一人者。爽風会佐々木病院診療部長。「社会的ひきこもり—終わらない思春期」「『ひきこもり』救出マニュアル」など著書多数。東日本大震災後、被災地を回って心のケア活動に従事。長期的なケアの必要性を訴えている。

遺族の体験談

佐藤宏美氏 相馬市保健師

パネルディスカッション

齋藤環氏

佐藤宏美氏

金子久美子氏 福島れんげの会

コーディネーター

杉本脩子氏 グリーフサポートリンク

2012年

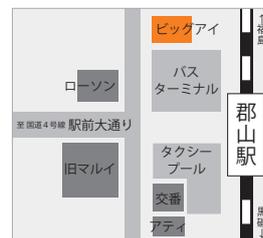
9月11日(火)

13:00~16:30 開場 12:30

郡山駅西口ビッグアイ7階
市民交流プラザ大会議室

郡山市駅前 2-11-1

※郡山駅新幹線エスパル
改札口（北口）より、
ペDESTリアンデッキ
でビッグアイ2階に向
かうことができます。



定員 280人 (要事前申し込み)・参加無料

参加申し込み

NPO 法人ライフリンク

Eメール：info@lifelink.or.jp

FAX：03-3261-4930

TEL：03-3261-4934（平日10～20時）

件名を【911 福島シンポ】とし、お名前、ご住所、
ご連絡先を明記してください。

主催／問合せ先：NPO 法人ライフリンク

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-8-5 多幸ビル九段 5階 TEL:03-3261-4934

共催：福島れんげの会、グリーフサポートリンク

後援：福島県、会津若松市、郡山市、福島市、南相馬市、富岡町、浪江町、飯舘村、
大玉村、葛尾村、福島県精神科病院協会（ほか申請中）